＜先週の説教から＞

『詩編 22Ⓑ―主は御顔を隠すことはない』

武田真治　牧師

詩 編 ２２：２０～３２　マタイ福音書 ５：１～１０

毎月末の主日礼拝では詩編を読んでいます。ただ、この詩編22編は長く、しかも前半の神様への悲痛な叫びから、後半は賛美の歌声へとがらりと変わるので、別々に読まれる場合が多いのです。故に昔から、どうしてこんな変化が起こるのかという点が問題でした。その変化が起こるのは23節からですが、その直前の22節には昔から２つの原文が存在しています。１つはこの新共同訳のように「わたしに答えてください」で、これは『70人訳聖書（最も古い旧約のギリシャ語訳＝セプチュアギンタ）』がまさにそう訳しています。しかしユダヤ教ではおもにここを過去形に採って「わたしに答えてくださった」と読んできました。そうすれば、次の23節から始まる讃美の言葉にうまくつながります。この解釈によって、現世での実際の神様からの祝福や好意を得ることを重視する（＝そのために律法を守り、善人として生きる）ユダヤ教の信仰に合致します。しかし、私たちキリスト者は昔からここは依然として「私に答えてください」と神様からの応答を求めている祈りと受け止めて来ました。それは、この詩編がイエス様の十字架上の祈り『わが神、わが神、なぜ私をお見捨てになったのですか』の言葉の元になっているからでもあります。ただ、そう読みますと、なぜ急に23節以下の讃美と感謝へと変化するのか、その理由や原因が見つけにくくなってしまうのです。

解釈者によっては、これはもともと別々の２つの詩編がくっつけられたからと主張する方もいますが（＝言語的な根拠はない）、だからといってこの点を無視してよいということにはならないでしょう。私がなるほどを思わされた解説は、この詩編全体が《巡礼の旅＝ピルグリマージ》となっている、しかも《魂の巡礼》であるという読み方です。

これは、私たちがこの世での生活をしていると、どうしても「私の神よ、どうしてこの困難から救ってくれないのか？」（２～３節）と叫びたくなる現実が誰にも襲ってきます。まさに魂の危機のような。そこで私たちはあれこれと考え、悩み、格闘します。その上で、私たちはやはり神様に救いと答えを求める以外にはないと思うのです。それが「わたしの力の神よ、今すぐわたしを助けてください」（20～21節）「わたしに答えてください」（22節）だと。ただ、その神様はこの詩編の最初の４節で言われているように「あなたは、聖所にいまし、イスラエルの賛美を受ける方」ですから、神様に答えを求めるならば、その“聖所”に向かわざるを得ないのです。故に23節の「わたしは兄弟たちに御名を語り伝え、集会（＝礼拝）の中であなたを賛美します」となると。まさに魂の危機を感じた者が礼拝へと向かう姿（＝巡礼）を描いていると言い得るのです。

そしてその礼拝で示された言葉が25節の「主は貧しい人の苦しみを決して侮らず、さげすまれません。御顔を隠すことなく助けを求める叫びを聞いてくださる」であり、故に26節で「それゆえ、わたしは大いなる集会であなたに賛美をささげ」ると。まさに、神様が必ず自分の叫びを聞いて、答えてくださると信じると！たとえ今はその答えが与えられなくても。私たちも同じような《魂の巡礼》を何度か繰り返して来たのではないでしょうか？そして、礼拝こそ私たちの行くべき《魂の拠り所＝神様のいます所》だと知ります。信仰の《道》はまさにその繰り返し（＝巡礼）だと言い得るのではないでしょか？私たちにとって礼拝に「集う」ことが解決への道なのです！

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】◉聖書研究・祈祷会　Ⅰ.６月８日（水）20：00
Ⅱ.６月９日（木）10：30

聖　　書：　エゼキエル書
祈祷主題：　花の日・こどもの日礼拝6/12を覚えて
担 当 者：　（水）土門　（木）上松
祈 る 人：　堤さん　圓谷さん

【教勢報告】

主日礼拝	男 19	女 50	計 69
祈祷会 Ⅰ.	男 6	女 3	計 9
祈祷会 Ⅱ.	男 2	女 11	計 13

【次週礼拝】　６月　１２日（日）
聖　書：箴 言　１：１０～１９、２８～３３
ヘブライ人への手紙　５：１１～６：６
説　教：「ヘブライ⑰―耳が鈍くなっていませんか？」
武田 真治 牧師
讃美歌：　５５(1)、３２(1)、１２０(1～3)、
４３０(1と2)、２４

【次週当番表】
司式：齋藤長老　奏楽：勝村
礼拝：茨木公子長老
献金：杉村、鈴木　受付：鈴木、橘本
会堂準備：飯島、岡本、金刺、中村
看板：岩佐　週報：金刺　お花：茨木

【次週集会予定】礼拝前：求道者会、聖書輪読会
礼拝後：大掃除、ダビデ会

６３－２３

週　報

2022年度　教会標語

「礼拝に支えられ、共に生きよう！」

２０２２年　６月　５日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**
牧　師　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/